

千葉キャンペーン

2025.07.31

M2 押見敏暉

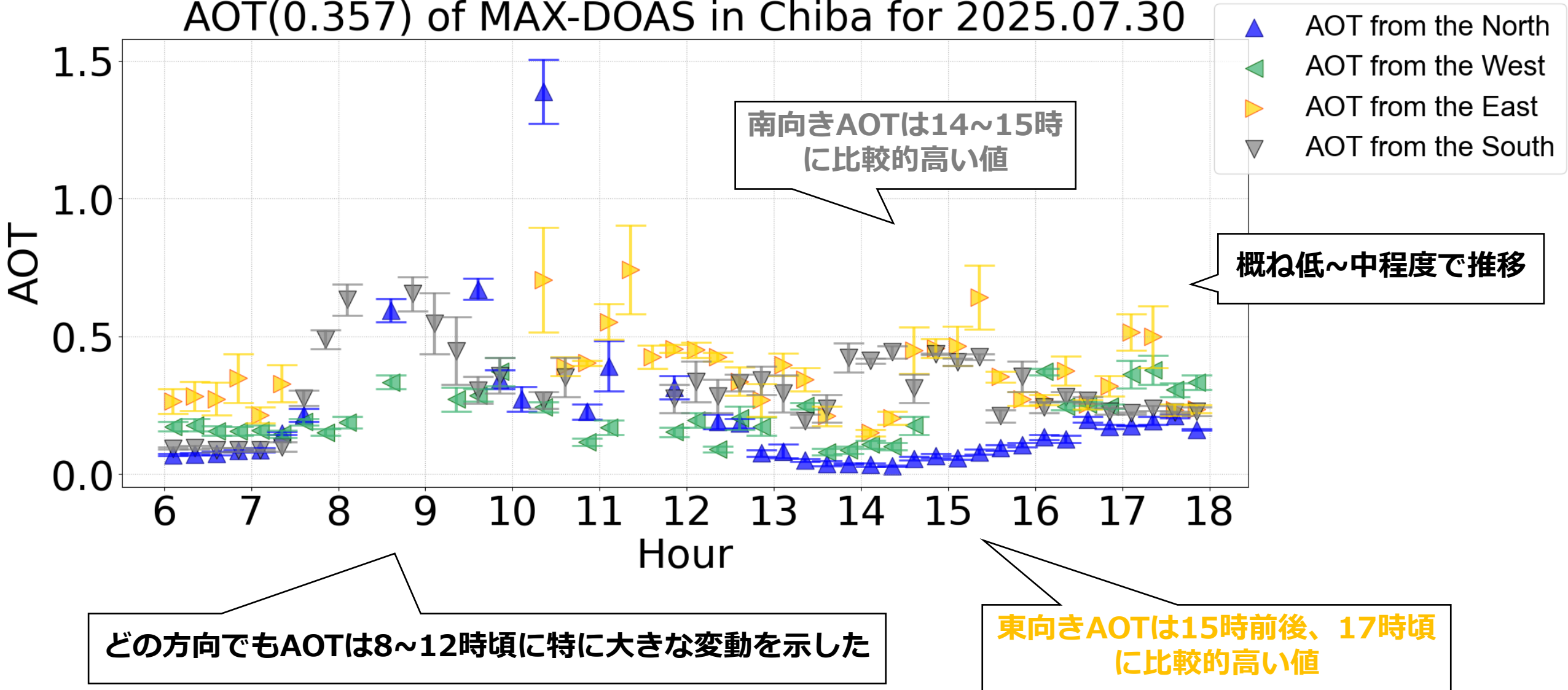
◎ 千葉キャンペーン2025で行うこと

- ・ MAX-DOASのデータから、エアロゾル量(方向別のAOT)を調査する
- ・ AOTの特異なデータがあった場合、スカイラジオメーターのAE、SSA・AAOT、MaxiMetの風、相対湿度のデータ解析からその要因を調査する

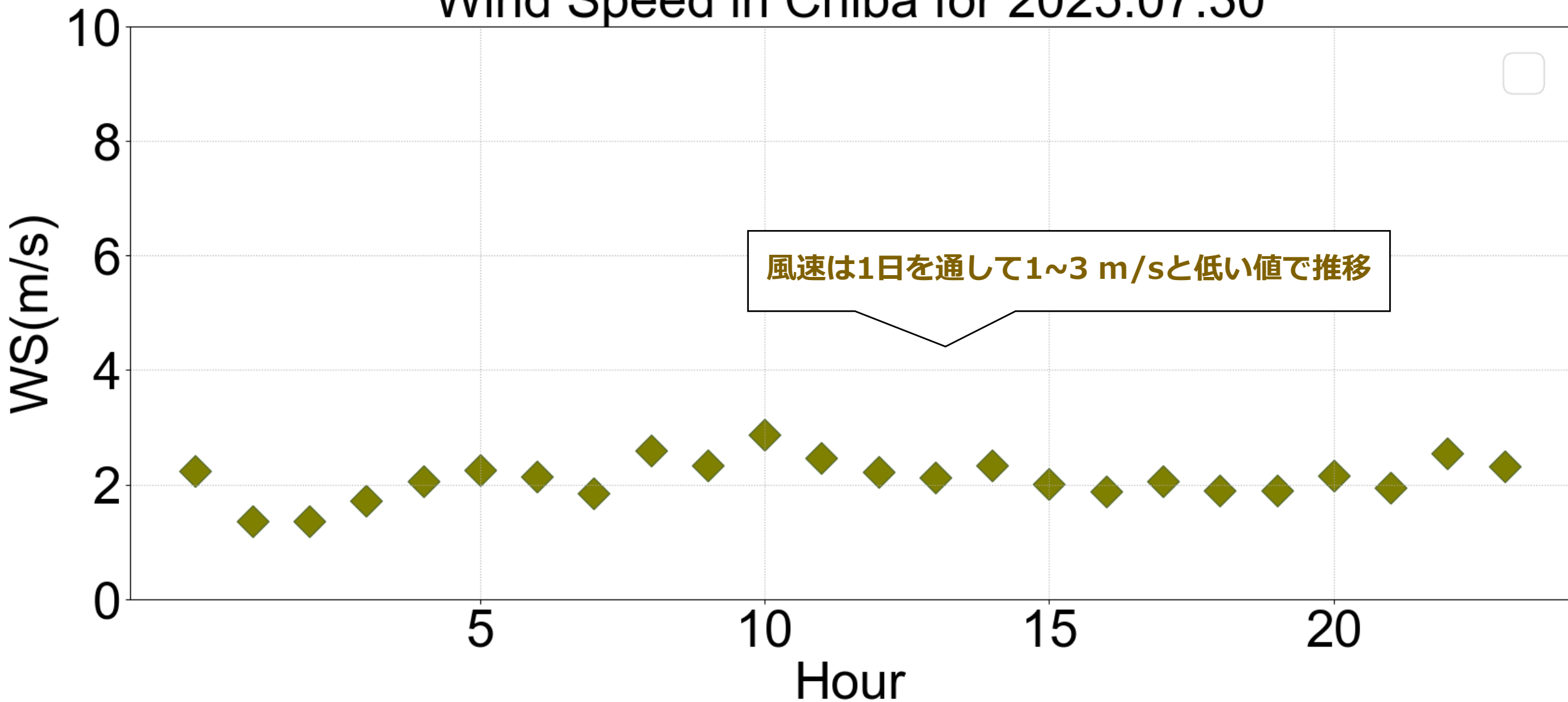
本日分

→千葉サイトにおける2025/07/30
の方向別AOT、風速、風向、相対湿度、
AE、SSA、AAOTを調査

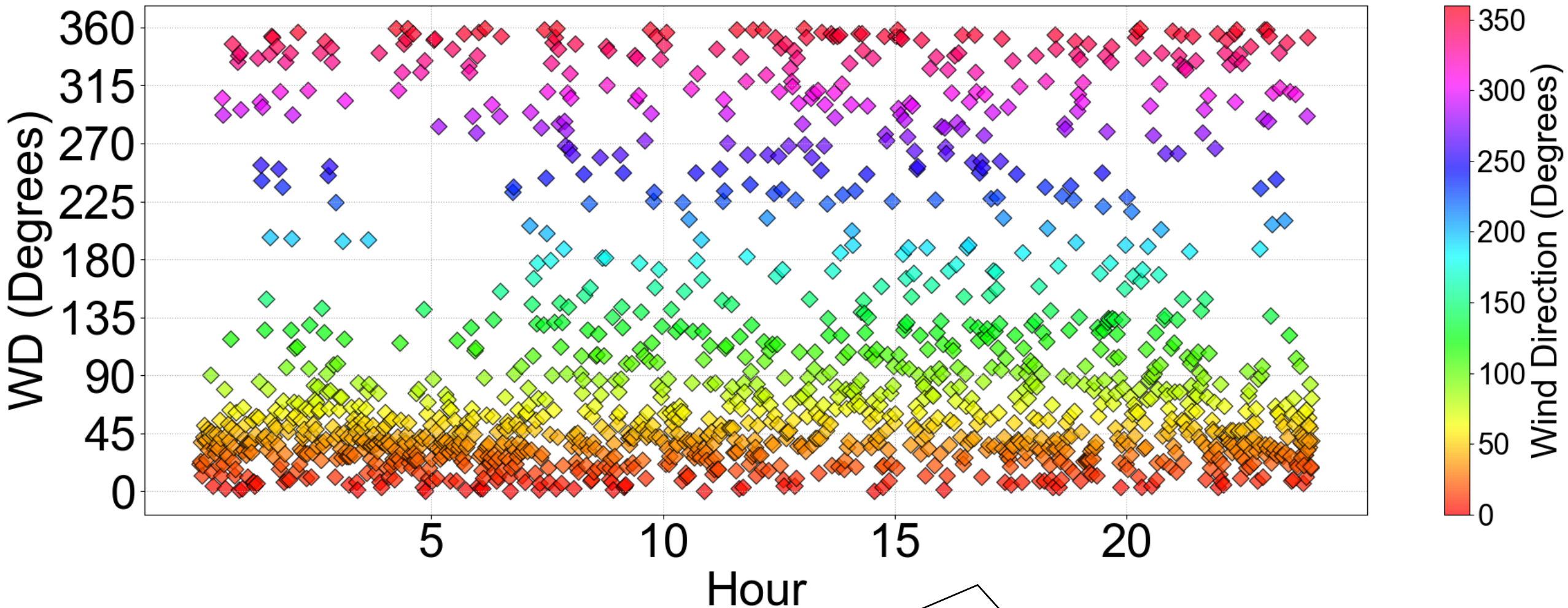
AOT(0.357) of MAX-DOAS in Chiba for 2025.07.30



Wind Speed in Chiba for 2025.07.30

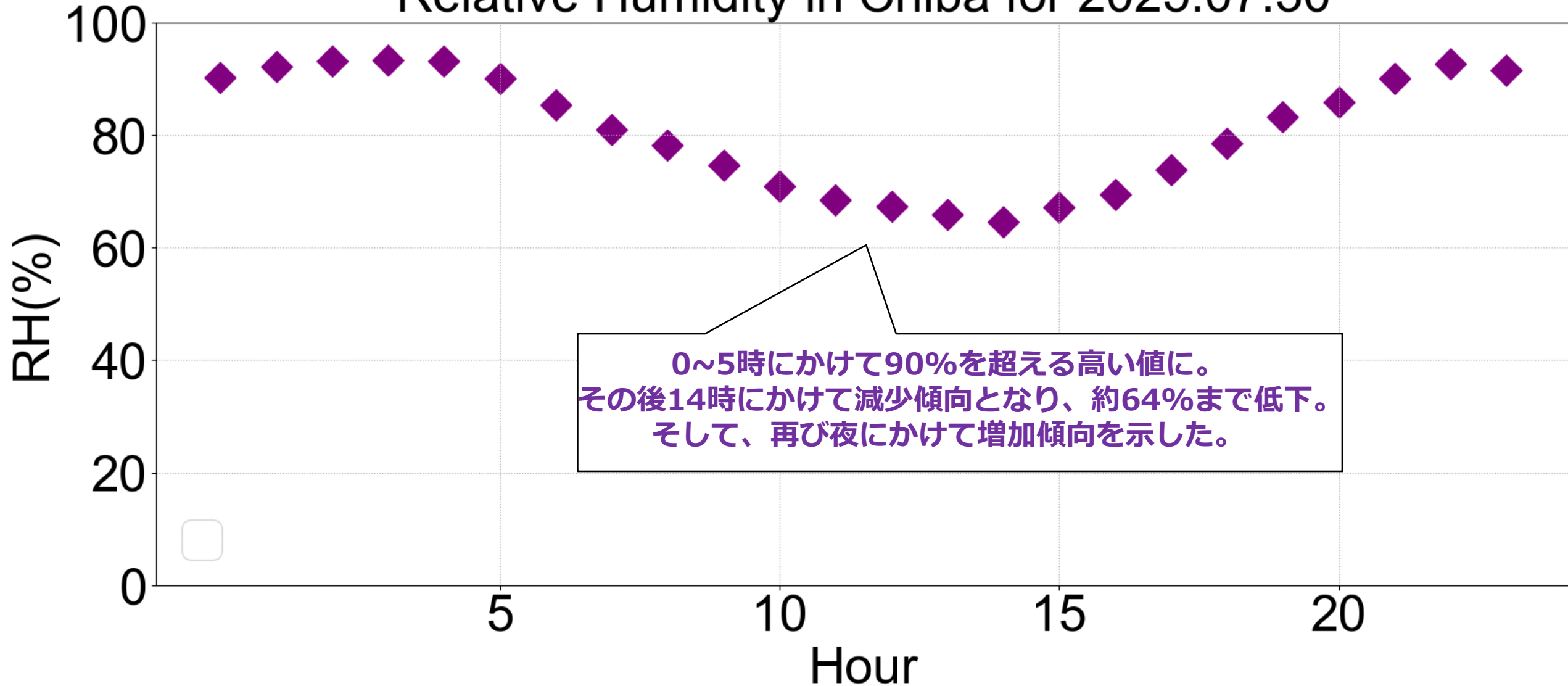


Wind Direction in Chiba for 2025.07.30

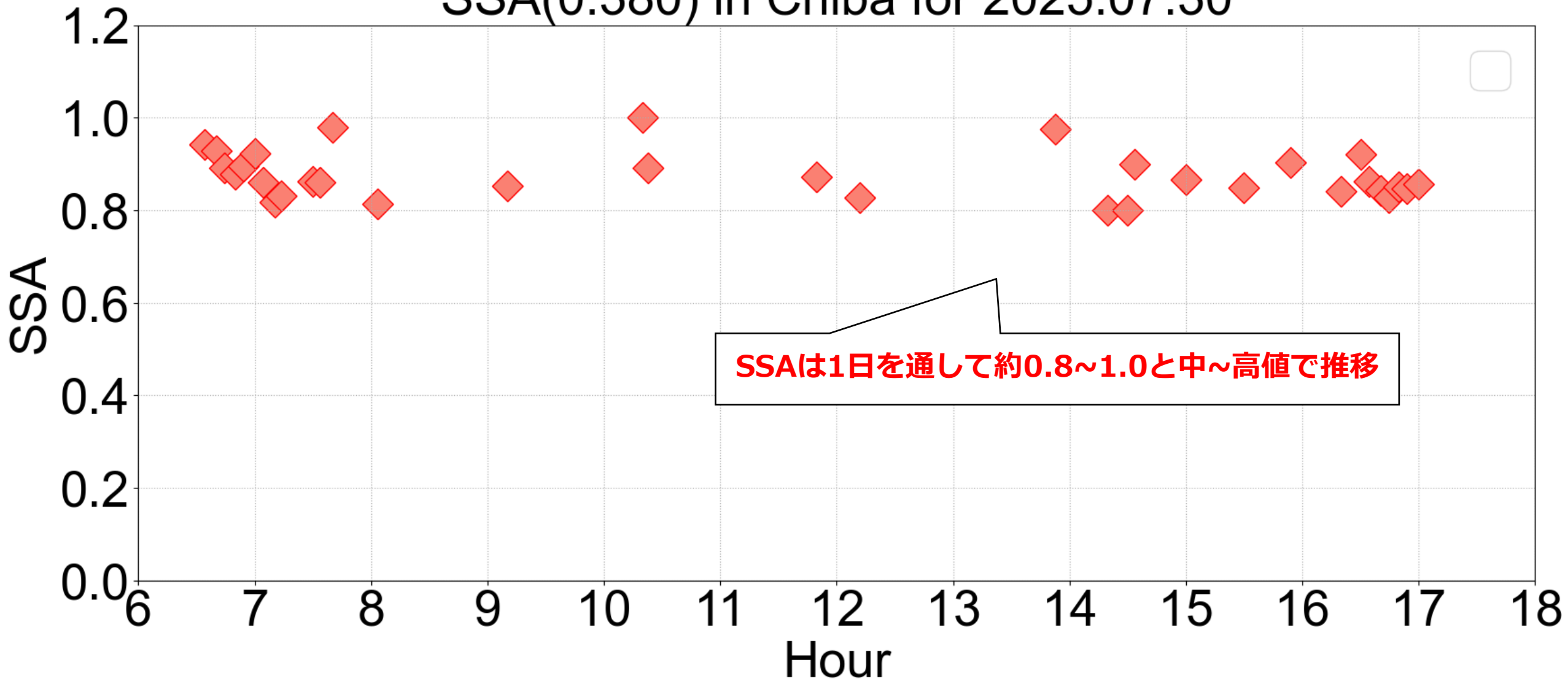


風向は1日を通して北～東方向がやや卓越していた

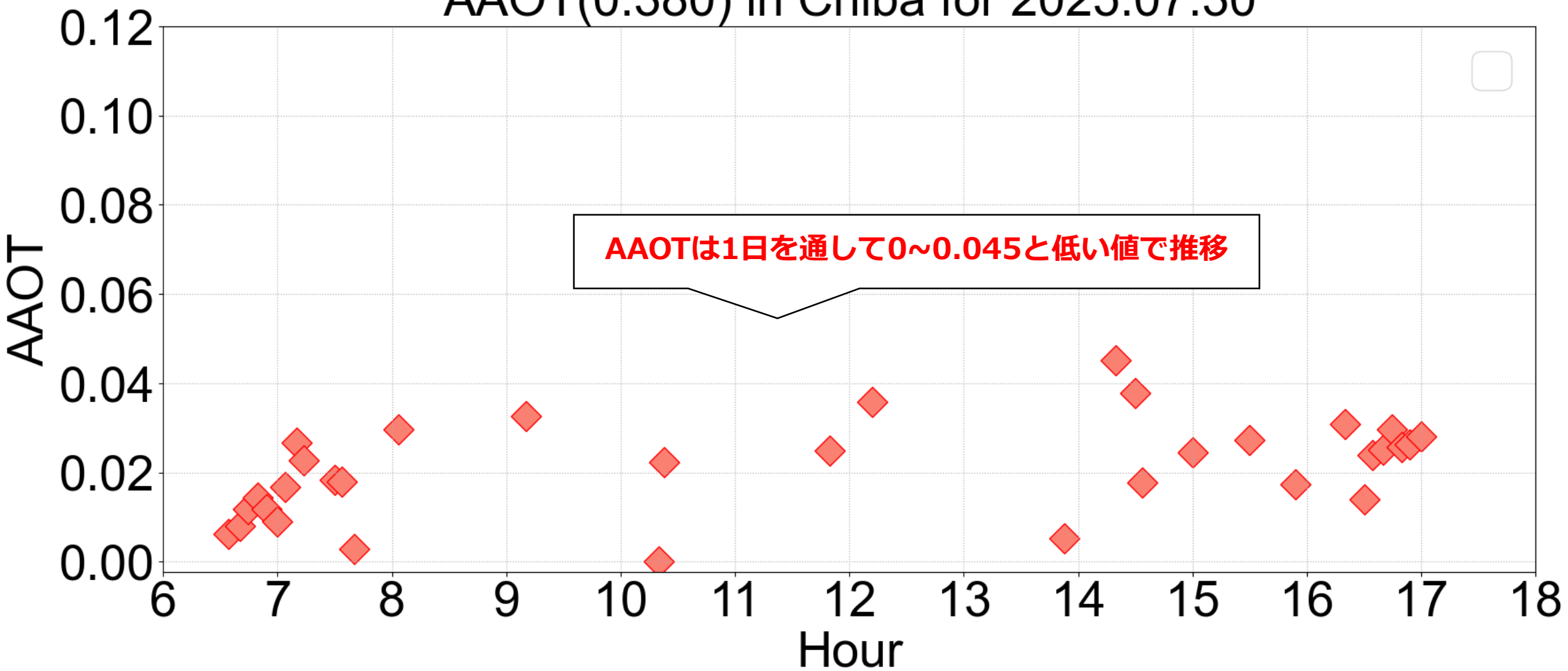
Relative Humidity in Chiba for 2025.07.30



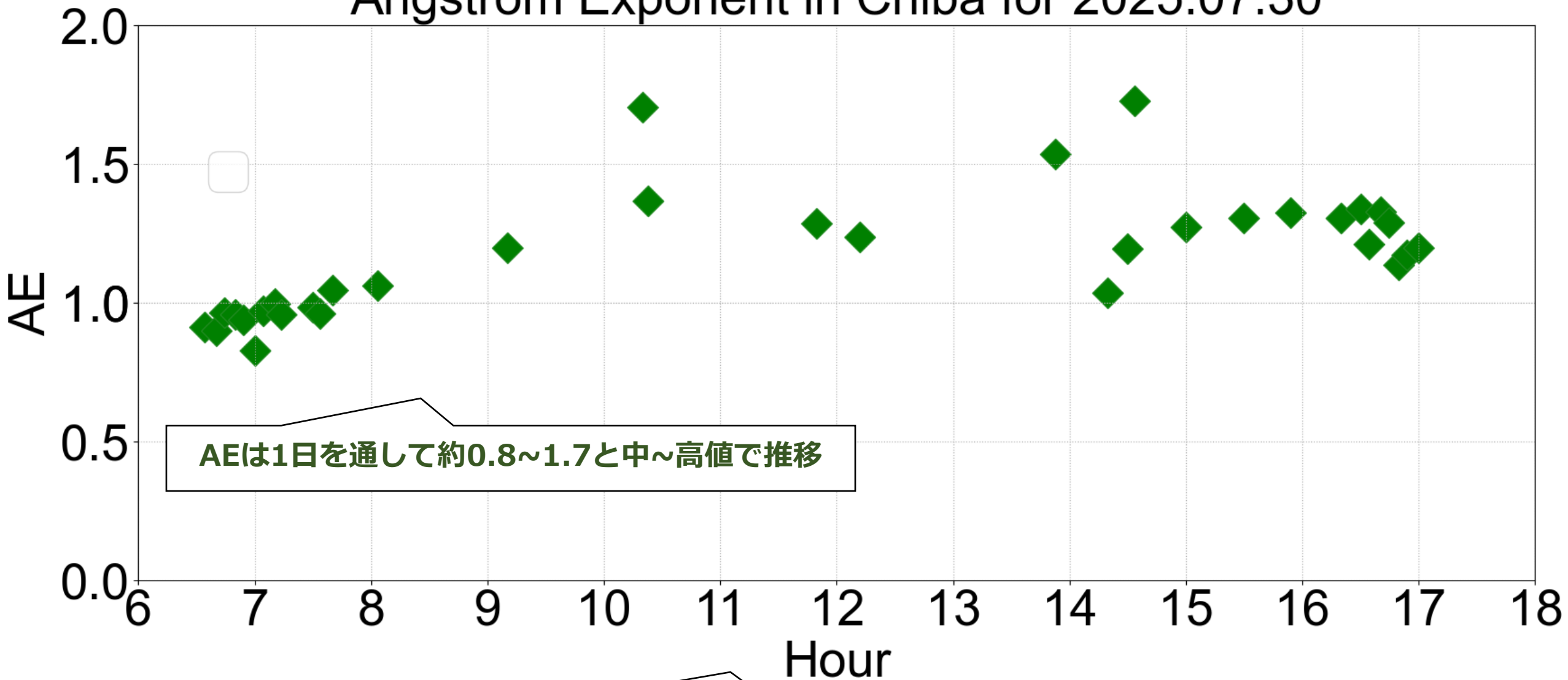
SSA(0.380) in Chiba for 2025.07.30



AAOT(0.380) in Chiba for 2025.07.30

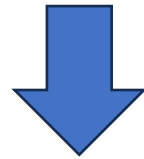


Angstrom Exponent in Chiba for 2025.07.30



【結果・考察】

- AOTはどの方向でも8~12時ごろに大きな変動を示した。
→8~16時にかけて厚い雲に覆われていたことからCOTの影響が強い1日だったのでは？



比較的雲量が少なかった
~8時、16時~について重点的に考察

- 東向きAOTは17時ごろに比較的高い値(約0.5)を示した。
→風速、AAOTの値が小さかったことから千葉市近くの東向きで光吸収性の弱いエアロゾルがやや増大した？
- ~8時、16時~において、SSAは0.8~1.0の中~高値、AAOTは0.035を下回る低い値、AEは0.8~1.4のやや高水準で推移した。
→当時間帯において光吸収性エアロゾルの量は少なかった。
一方、人為起源エアロゾルは比較的多かったのでは。

